

高崎市新町地域審議会懇談会対応整理表

平成19年2月13日(火)開催

新町支所地域振興課

委員名・質疑事項	指摘・要望・確約要請事項等	対応方法	答弁者
丸山 英昭 委員 1 図書館建設事業について	<ul style="list-style-type: none"> ・新図書館建設にあたり、近隣住民への説明会等は実施したか。特に、日照問題について先日開催された都市計画マスタープラン説明会において意見があったので。 	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣の方々に一同に集まって頂いての説明会は実施していないが、新館建設へのご理解を得る為、休館及び現建物解体に際しては近隣を廻らせて頂いた。また、日照問題については、現在の建物と新図書館の完成によって日照がどのように変化するかを本庁建築課で調査し、説明したところ、理解が得られたものと了承している。 	図書館長
2 支所建替事業について	<ul style="list-style-type: none"> ・新町支所建替えにあたり、建設懇話会(仮称)を設置し、50名で4回程度会議を行なう予定となっているが、50名のメンバーについてはどのように考えているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、50名のメンバー選定については未定であるが、公募委員や有識者を含めた中で考えていきたい。 	地域振興担当係長
相原 武 委員 1 支所庁舎建替について	<ul style="list-style-type: none"> ・支所庁舎建替事業よりも、住民体育館改築事業を優先するべきではないか。 住民体育館は10年以上も前から建替えの話があった。そして、支所庁舎はここ1・2年の間に急に出て来た話なので。 ・現在の住民体育館なら、十分耐震強度に耐えられるものか。何年か先になっても。 	<ul style="list-style-type: none"> ・住民体育館改築事業については新市建設計画の後期事業として位置づけられ、その理由としては、第一小学校改築事業との関係、また、色々検討しなければならない事項等があるため、概ね平成22年度以降になるかと思われるのでご理解頂きたい。そして、非常に必要だという声を十分踏まえて、今後検討していきたい。 ・支所建替事業についても合併時に策定した、新市建設計画重点事業として位置をし、現在、検討しているところである。そして、耐震診断結果によると危険建築物だという指摘を受けている。そうした中で支所庁舎については、有事の際の災害対策本部も設置されること。また、住民サービスの拠点として、早期整備が必要だということで位置づけをさせて頂いているものである。当初、支所庁舎建替えについては単体での建替えを考えていたが、効率性や利便性、財政的な面もあるため、使いやすい施設としての複合施設も視野に入れた中で検討をさせて頂いているものである。 ・そういうことでは無い。説明した内容はあくまで支所庁舎における耐震強度。支所庁舎が住民の避難場所として適切かどうかということ。 	教育課長 地域振興担当係長 教育課長

委員名・質疑事項	指摘・要望・確約要請事項等	対応方法	答弁者
	<ul style="list-style-type: none"> ・だから住民体育館の強度は大丈夫か。 ・耐震強度を調べていないから分らないでは困る。住民は。 	<ul style="list-style-type: none"> ・住民体育館における耐震強度調査は実施していない。 ・今後、十分検討させて頂きたい。 	<p>教育課長</p> <p>教育課長</p>
<p>丸山 英昭 委員</p> <p>1 支所庁舎建替について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・支所庁舎建替えよりも住民体育館改築事業を優先して頂きたい。その理由として、合併の第一目標である住民サービスの向上、更には、支所における今後の職員数や業務内容等を考えた場合、支所庁舎よりも住民が直接利用する住民体育館改築事業を優先すべきである。 	<ul style="list-style-type: none"> ・支所の規模については、職員定数の適正化など、業務内容を考えた中で検討していくものと考えている。 	<p>地域振興担当係長</p>
<p>渡部 宏 委員</p> <p>1 住民体育館改築事業について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・住民体育館改築事業については、耐震構造の問題もあるわけだが、現在の住民体育館では不便だということで、耐震構造以前の問題として色々検討して頂きたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・答弁不要。 	
<p>天田 昭八 委員</p> <p>1 交通安全対策(ハンブの設置)について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年の審議会において、市道新町 203 号線へのハンブ設置について要望したところ早速設置して頂き感謝申し上げます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・答弁不要。 	

委員名・質疑事項	指摘・要望・確約要請事項等	対応方法	答弁者
相原 武 委員 1 JR 高崎線新町駅連続立体交差化事業について	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年 12 月、上毛新聞に新町駅連続立体交差化に関わる調査費が付くという記事がでた。連続立体交差化は新町住民の悲願である。調査が終わった段階でなるべく早い時期に工事が始まるようお願いしたいと同時に、関係者にお礼申し上げたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・答弁不要。 	
丸山 英昭 委員 1 JR 高崎線新町駅連続立体交差化事業について	<ul style="list-style-type: none"> ・新町駅連続立体交差化については反対。その理由として、昭和 58 年に新町が策定した都市計画プランであることや、実現化されるとしても 20 年、30 年後であること。市がどの程度負担するか分らないが、事業費が 300 億円位と多額であることなど・・・。 ・第一小や、図書館など全て決定されている。決定された後に審議しても意味がない。調査費が付くということは、既に前向きなんだろうから。住民の要望があるのかアンケートでも実施すれば良い。地域住民を代表する地域審議会なんだから、そうした議論も必要ではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・連続立体交差化については、そういう色々な意味も含めて 2 年間をかけて調査をするということ。そして、連続立交については別の場面で直接議論する時があるので、その時をお願いしたい。 	支所長
大野 治美 委員 1 JR 高崎線新町駅連続立体交差化事業について	<ul style="list-style-type: none"> ・高架の下になった街を見ると、そんなに発展していない。従って、新町にとってメリットは少ないかという思いはあるが、時間帯よっての産業道路の渋滞。また、それを迂回するために旧中山道がすごい渋滞となる時間がある。それらを考え長い目で見て、大きな気持ちで見て、経済効果かなと思う。温暖化も大変問題となっていて、そういうことも含めて考えると、経済効果になると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・先ず調査を行なってからということで、その中で色々な意見を聞きながら一番良い方策について進めていくことも調査の一つだと思うので、その時に委員さんの意見を聞かせて頂こうと思う。 	支所長

委員名・質疑事項	指摘・要望・確約要請事項等	対応方法	答弁者
丸山 英昭 委員 1 JR 高崎線新町駅連続立体交差化事業に対する参与の意見について	<ul style="list-style-type: none"> ・参与は、住民の意見を市長に伝える。また、地域審議会もそうであるが、市長に意見を述べ、報告するということが役割だと思う。については、連続立体交差化に対する参与の考え方をお聞きしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和 58 年の計画を引きずってという発言があったが、58 年に計画をし、国・県にも陳情をし、商工会も絡めてお願いしたいということをして 58 年から続け、ようやくその調査費が付いたということである。58 年にぼっと出た話でなく、新町第三次総合計画、そして、合併前に策定をした第四次総合計画にも街づくりの中心事業として位置づけ進めてきている。確かに今までの流れの中で、南北分断というものを考えた時に、また、経済圏というものを考えた時に、連続立交が可能であれば実現していきたい。それが私にも定められているということで今まで努力をしてきた。また、合併アンケート等においても、連続立交を望む声もかなり高い数値で出ているものである。 	参与
秋山 重太郎 委員 1 国道 17 号バイパスの諸課題について	<ul style="list-style-type: none"> ・JR 連続立体交差化と併せて新町地域の大きな課題の一つである 17 号バイパス問題がある。安全・安心。或いは、生活環境に関わる問題等色々あるわけだが、これらの問題についても連続立体交差化と併せて、課題の軽減が図られるよう検討願いたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・答弁不要。 	
横堀 敏郎 委員 1 支所庁舎建替と消防分署について	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、広域消防については多野藤岡広域への委託となっている。そして今後は高崎広域への統一化が図られるものと思うが、その時に、支所庁舎建替と併せて、消防分署というものもきちんと考えてもらえているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・支所庁舎建替については、先程申し上げたとおり敷地の配置計画だとか、また、「まちづくり市民会議」提言の中でも消防の統一。更には、支所駐車場の確保など色々な意見が出されている。そうしたことから、消防分署も含めた中で色々意見を聞かせて頂き、検討していきたいと考えている。また、広域消防については、現在、高崎市と多野藤岡広域との間で調整を行っていると聞いているものである。 	地域振興担当係長

委員名・質疑事項	指摘・要望・確約要請事項等	対 応 方 法	答弁者
渡部 宏 委員 1 中学校体育館について	・中学校の体育館について、非常に滑りやすくてしょうがないという話をスポーツ団体から聞いているが、現状はどうか。	・そういった具体的な話は聞いていないので、中学校に事情を聞いて対応していきたい。	教育課長